



一緒に大学生活を
デザインしていこう！

2022年度 学修コンシェルジュによる 学士課程新入生ガイダンス

2022年4月6日・7日・9日・10日

学生支援センター未来人材育成部門
学修コンシェルジュ窓口



学修コンシェルジュ窓口HP

学修相談や、学修に役立つ
資料・プログラムの利用方法は
こちらをご覧ください。



学修コンシェルジュ窓口 公式LINEアカウント

学修に関する情報を定期的に配信して
います。ぜひご登録ください。

- 1 益学長 ごあいさつ
- 2 卒業生によるセミナー
- 3 先輩学生によるセミナー
- 4 新東工大生へのメッセージ
- 5 ユニット交流会





東工大生が**主体性**をもって
学修活動をスムーズに進めていけるように、
卒業生・教職員・現役学生が**協働**して
学修上の支援を提供しています。

学修コンシェルジュ

蔵前工業会の**卒業生**と学生支援センターの**専門員**が担当



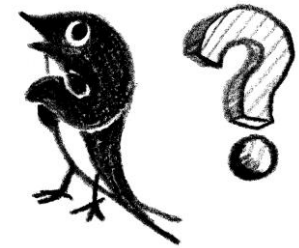
学修コンシェルジュJr. (ジュニア)

学士課程と大学院課程の**現役学生計30名**で構成した学生
アシスタントのグループ



考えてみよう...

- 何のために大学で学ぶのか。
➢ **大学で学ぶことの意義**
- 東工大へ入学した理由は？
➢ **東工大での学修の意味と価値**
- 何を実現していきたいのか。
➢ **将来の理想像**
- 東工大でどのように過ごしていきたいのか。
➢ **大学生活のデザイン**



2-1. 東工大の歴史

2-2. 創立初期に東工大を育てた人々

2-3. 東工大が積み重ねる実績

2-1. 東工大の歴史

1881年5月 1890年3月 1901年5月 1929年4月 1949年5月 2004年4月 2021年5月26日

東京職工学校設立

↑
1890年
手島精一
校長就任

東京工業学校と改称

1884-92年
ワグネル博士

→1916年退任

東京高等工業学校と改称

東京工業大学へ昇格

国立東京工業大学 新設

国立大学法人
東京工業大学 設立

創立
140周年



東京職工学校の校舎全景
(蔵前)

1882年
蔵前に校舎



東京高等工業学校の本館
(蔵前)

1906年
蔵前工業会 (同窓会)



1941年 キャンパス全景
(大岡山)

1923年 1924年
関東大震災⇒大岡山へ



現在の本館
(大岡山)

2-1. 東工大の歴史

● 蔵前 —東工大発祥の地—

1882年12月、台東区蔵前2丁目辺りに、
本学の前身である東京職工学校の
レンガ造りの校舎が竣工。



- 「煙突のあるところ蔵前人あり」といわれるほど豊富な人材を生み出した。
- 東京工業大学の同窓会が「蔵前工業会」である理由

1923年9月1日、関東大震災により蔵前の校舎が
灰燼に帰す。



1924年4月、大岡山の地に移転。

「第六天榊神社」
JR浅草橋駅徒歩5分

蔵前の記念碑探検に行こう！
「第六天榊（さかき）神社」
の境内にあるよ！

2-2. 創立初期に東工大を育てた人々

● 手島精一

1890年校長就任～1916年退任 日本における工業教育の父

～工業学校と産業界の連携を保ち、
民業育成と工業近代化を担う人材を育成～

- 校名の改称
「東京職工学校」→「東京工業学校」
工業教育の重要性を訴えた
- 学科の改組
産業界の推移に適切に対応
- 志願者の拡大を図るため、入学手続きを改正
地方での受験、成績優秀者の特別入学許可
など



本館前の桜並木の
近くにあるよ！



佐賀藩で
有田焼の多色化

● G. ワグネル博士



ひょうたん池近
くに記念碑

1884年窯業学を開講、1886年陶器玻璃工科設立
創立初期唯一の外国人教師 旭焼の開発（東工大博物館に所蔵）



2-3. 東工大が積み重ねる実績

絶対零度-273.15°C の決定

1954年、木下正雄と
大石二郎の成果により
絶対零度の下2桁が決定



オートファジーの 仕組みの解明

大隅良典
2016年ノーベル生理学・医学賞



光ファイバー通信

末松安晴が1961年から
光通信の研究を開始
末松門下生は学会・産業界で
光ファイバー通信の研究・事業化に
世界レベルで貢献



世界ではじめての ブラウン管式テレビ

高柳健次郎が
1926年に発明



量子コンピュータ

1998年、西森秀稔が
量子アニーリングを提唱
量子コンピュータの
実用化に向けて大きく貢献



高性能スパコン 「TSUBAME」

省エネ性能世界一



薄膜トランジスタ 「IGZO」の開発

細野秀雄のプロジ
ェクトで発明され
た研究成果を基に
シャープが世界初
の量産化に成功



2-3. 東工大が積み重ねる実績

導電性ポリマーの 発見と開発

白川英樹が東工大在籍中に発見
2000年ノーベル化学賞
ディスプレイ、LSI への応用へ

ビタミンB2

星野敏雄、佐藤徹雄が
1951年に合成・工業化
に成功

温度無依存 水晶振動子



古賀逸策が1932年頃に発明
2017年、IEEEマイルストーンに認
定される

アンモニア合成 への貢献



1913年、初の工業化チーム
の一員として田丸節郎が
活躍。その後の触媒開発を
尾崎萃、秋鹿研一、細野秀雄、
原亨和らが行う

東工大百年記念館



東工大におけるミュージアム
機能の中心的な役割
設計者である篠原一男は、
2010年ヴェネツィア・ビエンナーレ
特別記念金獅子賞

フェライト・超伝導

加藤與五郎、武井武が
1930年にフェライト
(磁性体) を発明
TDKにより事業化される
細野秀雄は、鉄系化合物による
高温超伝導物質を発見

歯車

中田孝が1929年頃から
研究を開始
自動車産業の発展に
大きく貢献

● 蔵前工業会による支援活動

<http://www.kuramae.ne.jp/>



● 学生分科会

(在学生在がメンバーとなって、蔵前ジャーナル（蔵前工業会会誌）の企画などを担当)

● 蔵前立志セミナー&蔵前ゼミ

(OBOGによる講演会・講義、大岡山とすすかけ台で開催)

● 東工大基金への募金活動及び学生支援

● くらまえアドバイザー（OBOG）による就職活動支援

● 学修コンシェルジュによる新入生ガイダンス

● 学科別同窓会による支援活動

● 学科別同窓会：計18同窓会

● 支援内容： 講演、就職活動支援他

● 研究室同窓会

● サークル同窓会

東工大同窓会による学生への支援活動



蔵前工業会主催 2022年度

新入生歓迎会

Welcome party for new students

毎年好評!

iPadも当たる!
大抽選会



※イベント内容は変更になる場合があります。
※写真は大抽選会の賞品の一例です。賞品は変更になる場合があります。



参加無料

完全事前申込制

Free participation / Advance application system

イベント詳細・参加申込みは
蔵前工業会公式サイトへ
Please see the website for event details and application.
https://www.kuramae.ne.jp/for_students/

主催 一般社団法人蔵前工業会

共催 東京工業大学学生支援センター未来人材育成部門

企画 蔵前工業会学生分科会



Twitterでイベント情報発信中!



蔵前学生分科会 公式アカウント

@gakuseiKuramae



開催案内



参加申し込み
サイト

学士課程
(学部)

For new students
in Bachelor's Program

友達づくりの
チャンス!

豪華賞品! チーム対抗
ピンゴ大会

開催日 Date	推奨学院 Target Schools	開催時間 Time	会場 Place
Apr. 4月18日 (月)	工学院 Engineering	18:30~ 20:00	大岡山キャンパス内 東工大蔵前会館 くらまえホール Tokyo Tech Front Kuramae Hall
Apr. 4月19日 (火)	理学院 Science 生命理工学院 Life Science and Technology		
Apr. 4月20日 (水)	物質理工学院 Materials and Chemical Technology 情報理工学院 Computing 環境・社会理工学院 Environment and Society		

- このイベントでは検温・消毒・換気等の感染症対策を行います。
Infection control will be provided at this event.
- 情勢により、オンライン開催に変更する場合があります。
オンライン開催の場合、全学院を対象に4月18日に開催します。
This event may be changed to an online meeting.
If it is held online, it will be held on April 18 for all the schools.
- 参加申込は先着順です。可能な限り推奨学院の開催日にご参加ください。
Registration is on a first-come, first-served basis.
Please attend on the date of the target school.



3-1. 履修のプランニング

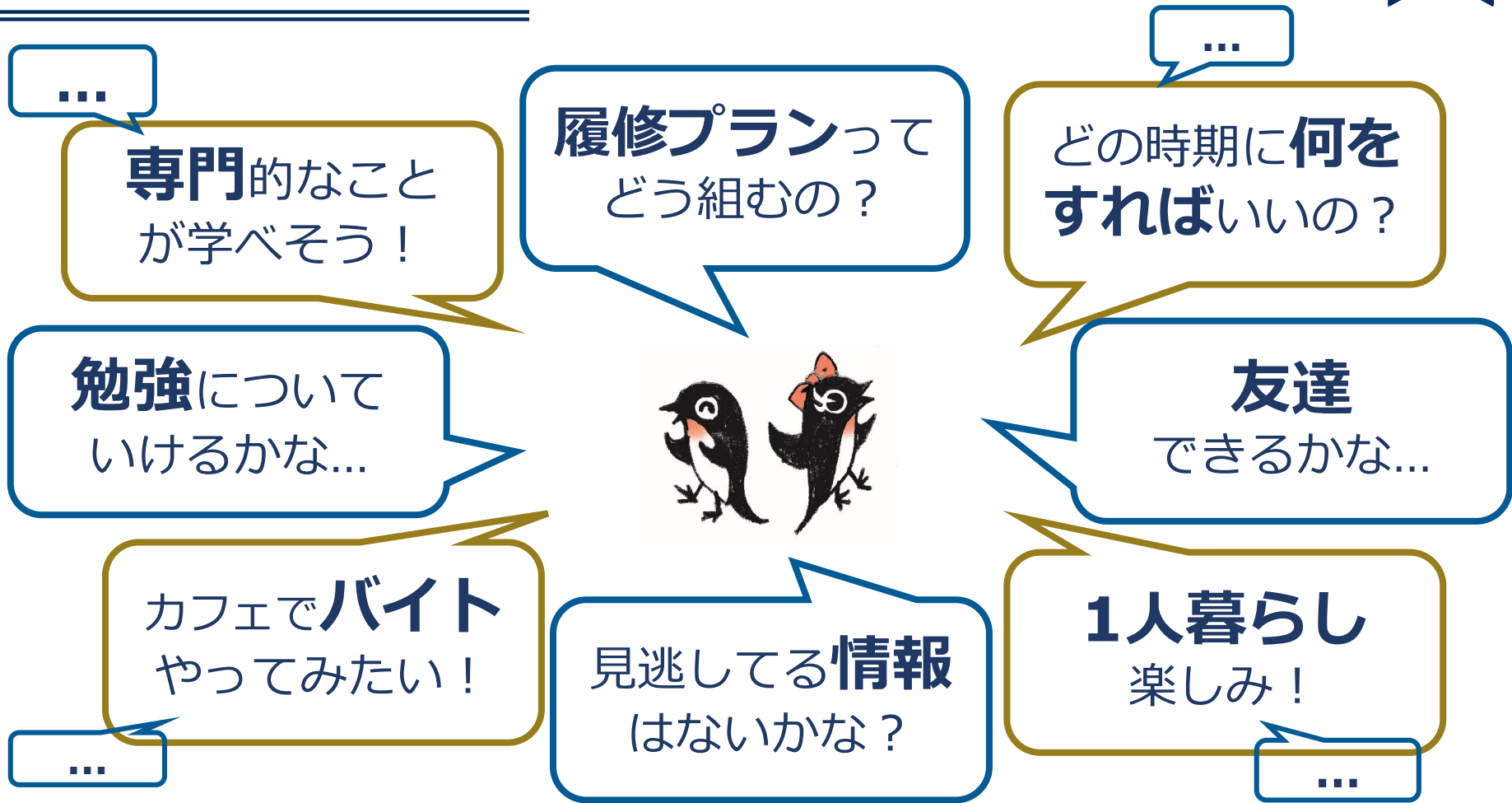
3-2. 実例

3-3. 大学生生活のデザイン

3-4. 学びのツール



不安と期待...



● 共通の目的観

大学生活に**スムーズに**適応し、**目標**へ向かって**自分らしく**楽しむ。

3-1. 履修のプランニング：時間割の一例

2021年度入学した物質理工学院のR・Tさんが、**第1クォーターで履修した科目の実例**です。
必修科目と選択科目を分けて記しています。

前学期の第1クォーターと第2クォーターは、必修の科目が多くあります。

学修案内とオリエンテーションの情報に基づき、自分の時間割をまず作ってみましょう。

■ (紺)：必修科目 ■ (ブラウン)：選択科目

様々な分野の研究を知る貴重な機会。視野を広げるのに大変役に立った。

専門分野の理解を深めることができた。

力学基礎1・2に関連する演習をするのでその復習にもなった。

実験を行うために必要な知識を学べる。早いうちに受講しておくとうい。

	月	火	水	木	金
1	線形代数学 第一・演習	生命科学 基礎第一1	科学・技術 の最前線	英語第一	有機化学基 礎
2					
3	東工大立志 プロジェクト	力学基礎1	線形代数学 第一・演習	情報リテ ラシ第一	線形代数学 第一・演習
4					
昼 休			サークル 活動	東工大立志 プロジェクト	
5		物質理工学 リテラシ			環境安全論
6					
7	物理学演習 第一				
8					

3-1. 履修のプランニング：時間割の一例

前ページの時間割の再掲です。ここでは**対面授業**と**オンライン授業**を分けて記しています。2022年度も対面とオンラインを並行して開講することになっています。移動の都合などを考慮し、**タイムマネジメント**をしておきましょう。

■ (ワインレッド) : 対面授業 ■ (青) : オンライン授業

昼休みに行く授業もあった。14:15までは昼食をとる時間がなく、やや大変だった。授業が連続する日は腹ごしらえをするのも大事。

住んでいる茨城の実家から大岡山までの移動のことを考慮し、あえて科目を履修しないようにした。

	月	火	水	木	金
1 2	線形代数学 第一・演習	生命科学 基礎第一1	科学・技術の 最前線	英語第一	有機化学基礎
3 4	東工大立志 プロジェクト	力学基礎1	線形代数学 第一・演習	情報リテラシ 第一	線形代数学 第一・演習
昼休			サークル 活動	東工大立志 プロジェクト	
5 6		物質理工学 リテラシ			論
7 8	物理学演習第 一				

この時期はほとんどオンラインでの活動だった。

オンライン授業はその科目の指定された教室で受講した。対面授業が終わるとすぐその教室に向かい準備していた。

3-1. 履修のプランニング

Q : どの科目を取ったらいいのかな？



A : 各学院で必修科目が設定されているよ。
まずは**必修科目を確認**しておこう。



Q : 履修申告のやり方が良くわからない…

A : まずは**学士課程総合オリエンテーション**と**学院のガイダンス**の内容を確認しよう。
わからないときは**大学の窓口で確認**しておこう。



説明に沿って組んでいけば案外簡単。

必要以上に不安になる必要はない。時間割作成のノウハウは自然と身につく。

履修プランニングを楽しもう！

3-2. 実例：1年次1年間の学修

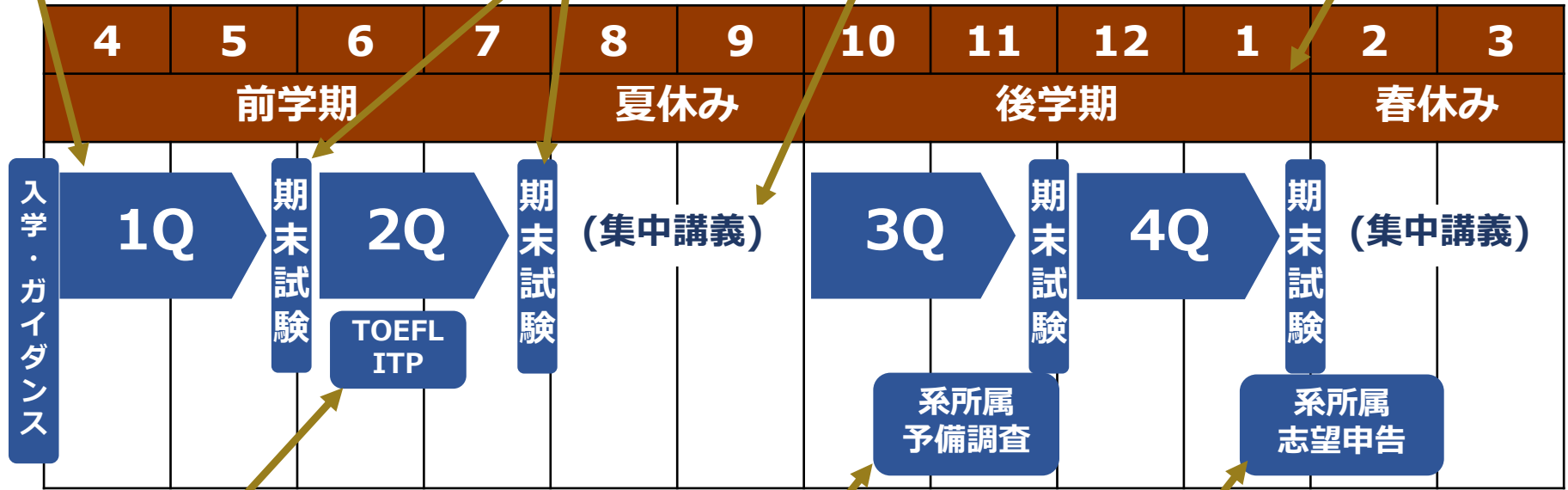
※2021年に入学した学生の2021年1年間のスケジュール

第1Qの履修だけでなく、1年間の履修プランをイメージしておこう。

後から復習しやすいように、講義資料をまとめておくと楽。

集中講義は、通常の授業と異なるスケジュールで開講している。夏休みや冬休みに履修できるものもあるので、おすすめ。

後学期は必修科目が減り、選択の自由度が高まる。



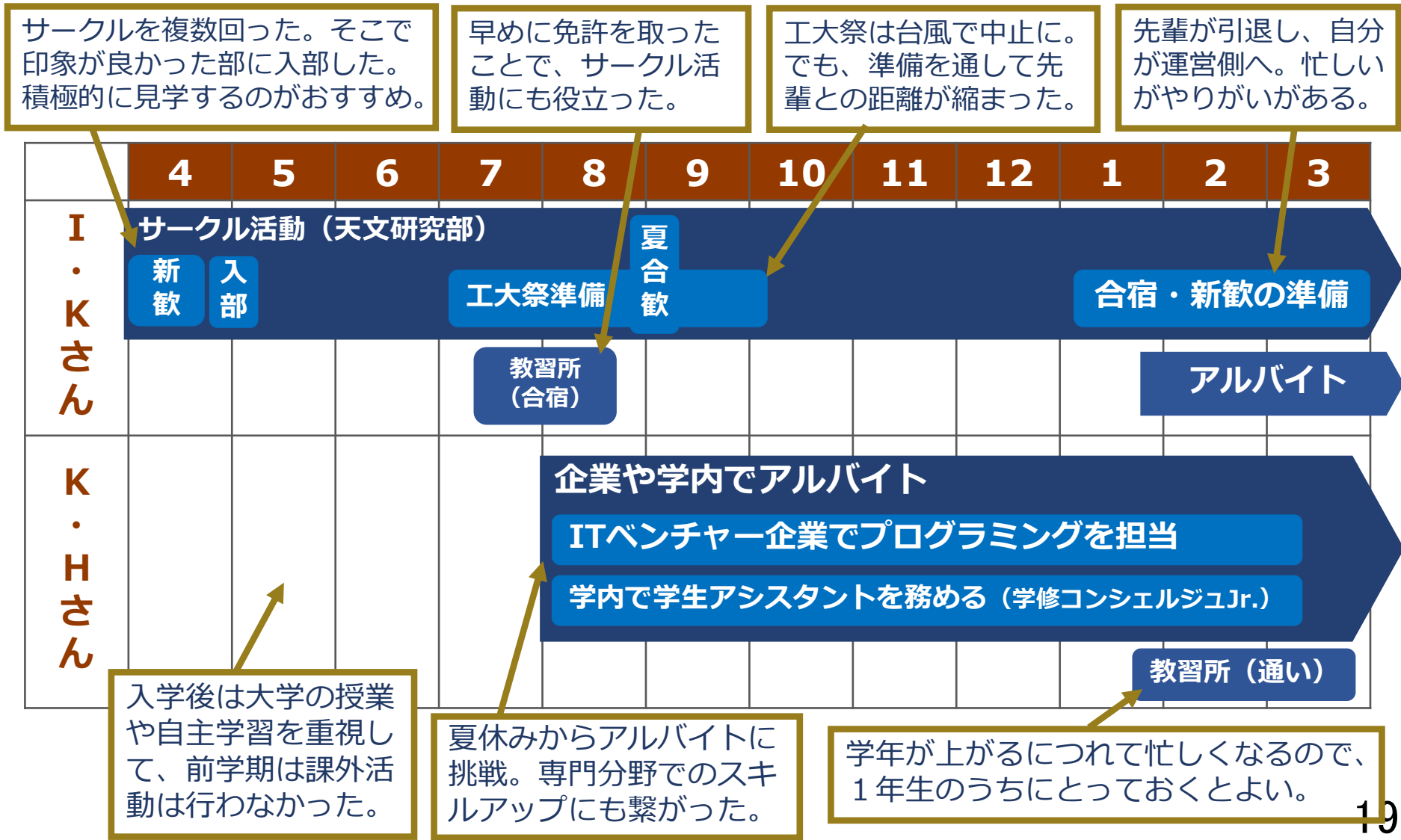
1年生全員が受験する。後学期の英語第三以降のクラス分けに使われ、成績が良いとハイレベルな英語の授業を受けられる。

予備調査で志望人数の状況が大まかに分かるので、履修計画の参考になる。

本調査の申告は1月から3月ごろ。秋頃から志望したい系を本格的に検討し始める必要がある。系のカリキュラムを参考にしたり、行きたい研究室を見据えて選ぶとよい。

3-2. 実例：1年次1年間の課外活動 I

※2019年に入学した工学院I・KさんとK・Hさんの当時のスケジュール



3-2. 実例：1年次1年間の課外活動Ⅱ

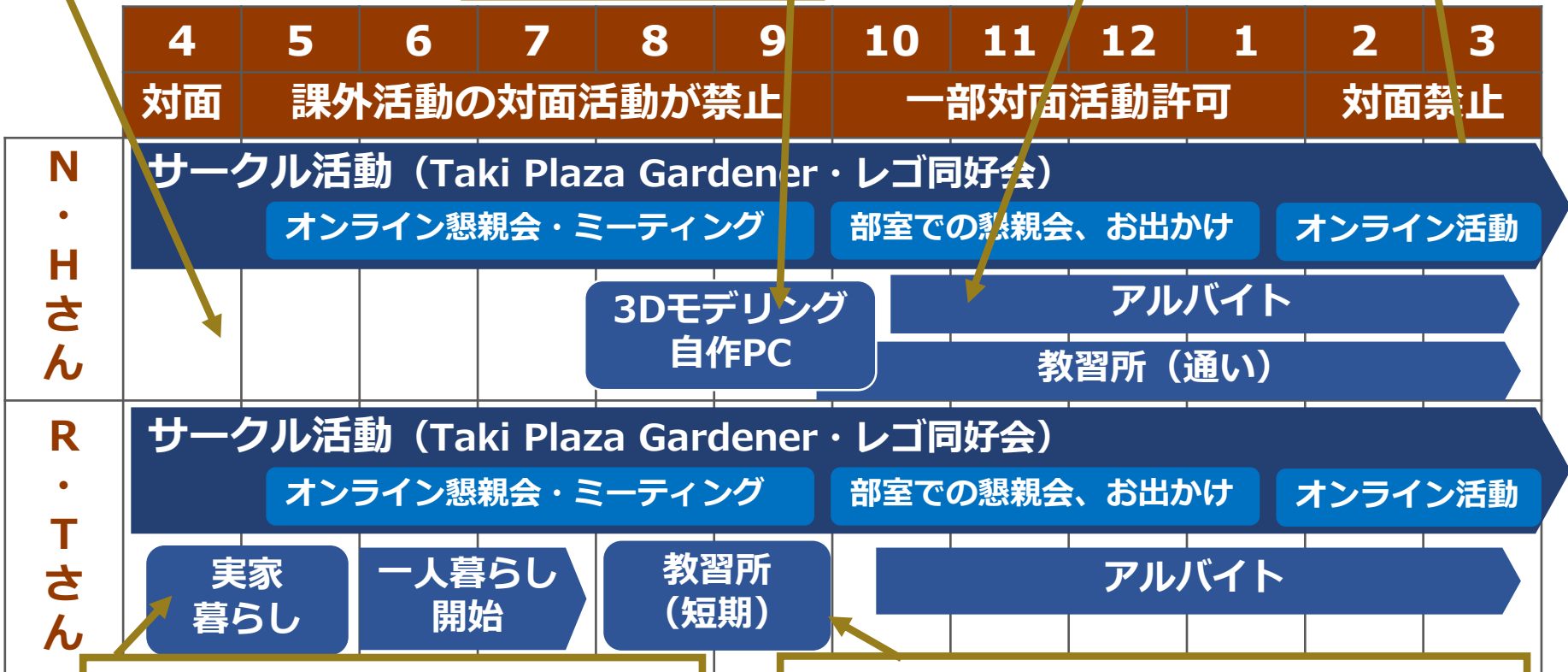
※2021年に入学した物質理工学院N・HさんとR・Tさんのスケジュール

新しい環境（大学生活・一人暮らし）になれるためにサークル以外は活動しなかった。

夏休みに「Blender」というソフトにはまる。そのためPCを自作。

後学期からバイトと教習を始め。春休みは集中講義を取ったので忙しかった。

Blenderの経験を活かし、AR新歓にモデラーとして参加。

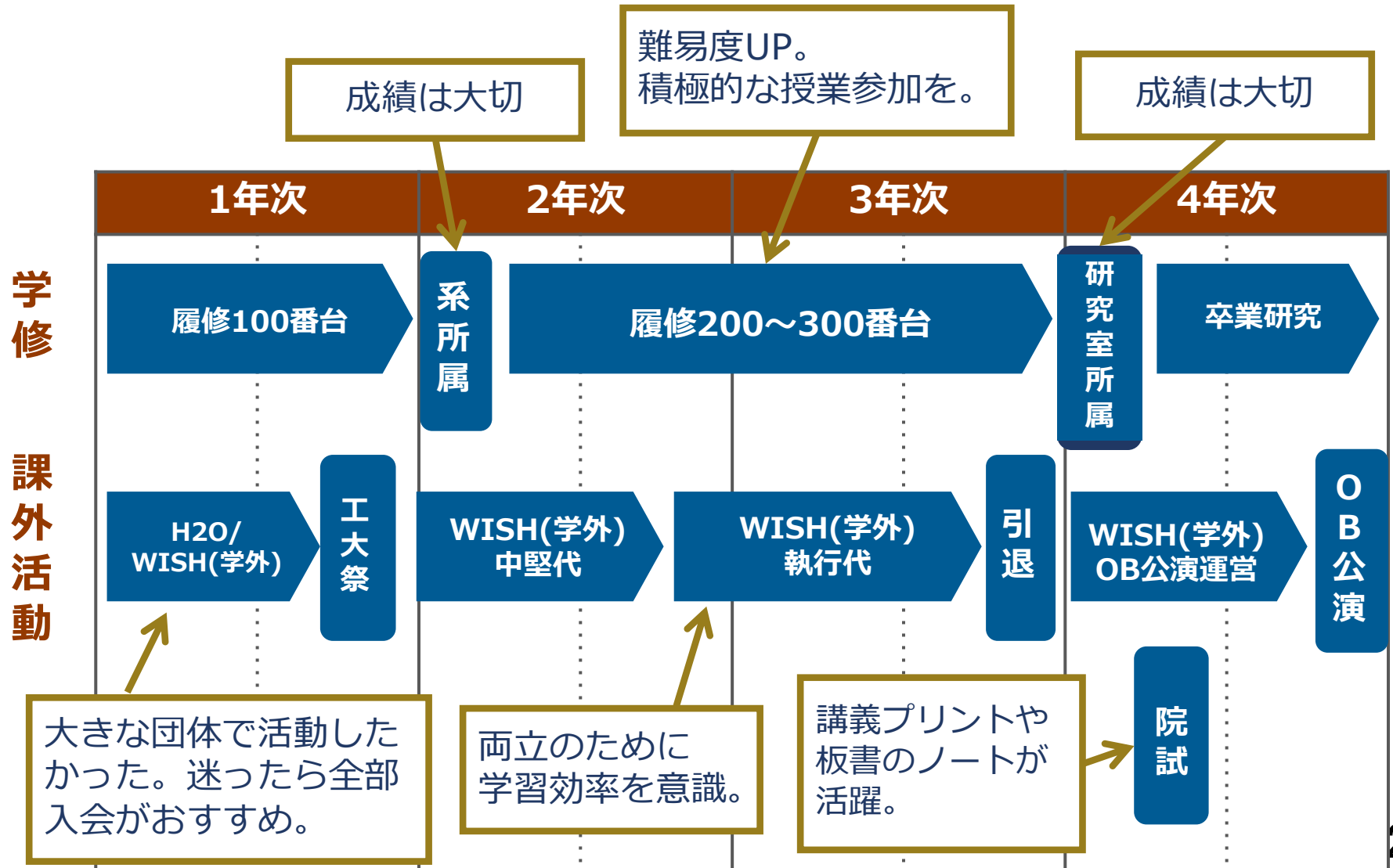


茨城の実家だと通学時間が長く、サークル活動に参加できる時間が減るため、第2Qから大岡山で一人暮らしを開始。

夏休みの集中講義が終わった後、9月から10月の上旬まで教習所に通っていた。短期のプランを利用し、夏休みの隙間時間で免許を取得。

3-2. 実例：4年間のスケジュール I

※2016年に入学した工学院N・Uさんの4年間



3-2. 実例：4年間のスケジュールⅡ

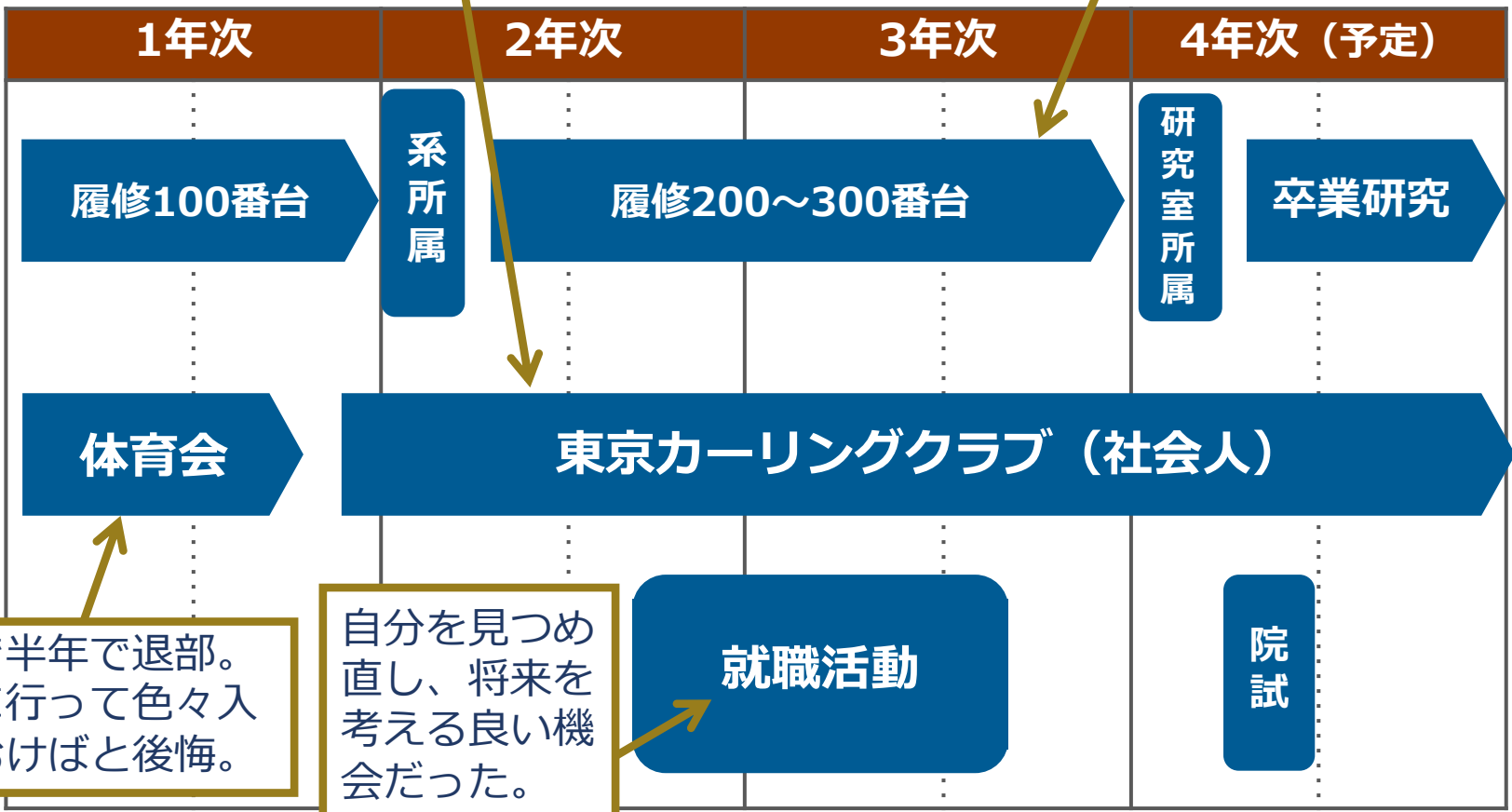
※2019年に入学した環境・社会理工学院S・Nさんの4年間（現時点）

学外で自分のやりたいことに挑戦。
週末はほぼ遠征のため課題は平日に。

興味深い授業多数。
ただ実験やグループワークが大変。

学修

課外活動

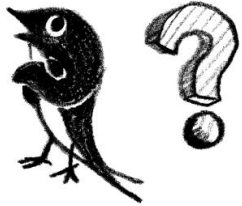


怪我で半年で退部。
新歓に行って色々入
っておけばと後悔。

自分を見つめ
直し、将来を
考える良い機
会だった。

● コロナ禍における大学生生活

Q：コロナ禍での大学生生活はどうなっているの？



A：オンライン授業の増加や
時期によって課外活動の制限があるよ。



Q：コロナ禍に特有の問題点は？

A：

- ・生活リズムが保てず、学修に影響を及ぼすこともあるよ。
- ・自宅だと集中できないと感じる人も多いようだ。
- ・また、友人関係に苦戦する人が多いようだね。
- ・直接会える機会が減り友人を作るのが難しいそうだ。

● コロナ禍の乗り越え方

学修面

- ・ 生活リズム維持のために**睡眠時間**を管理し確保する。
- ・ **対面授業**を積極的に履修する。
- ・ 授業の録画機能を活用して**復習**する。

友人関係

- ・ **オンラインでの交流機会**に参加する。
- ・ 積極的な**SNS**の活用
- ・ **対面授業**での交流を大事に。
- ・ できるだけ多くの**コミュニティ**と関わる。



コロナ禍では、自ら積極的に動くことがより必要。
悩んだ時は遠慮なく相談しよう。

3-3. 大学生生活のデザイン：友人作り

● 仲間との繋がり方



Q : 友達出来るかな...

A : **サークル**に入ると自然と仲間は増えるよ。

A : 授業で**ユニット**のみんなと話そう。

A : **新入生歓迎会**や**オンライン親睦会**に参加しよう。

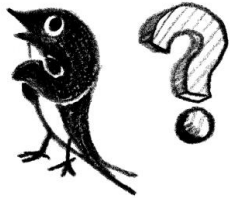
A : とにかく話しかけてみる。
LINEやTwitterでの交流も。



3-3. 大学生生活のデザイン：友人作り

● 仲間との学び合い

Q：授業とかで出会いはあるけど**仲良くなるのが難しい...**



A：大学では、高校生までのようなホームルームはなく、授業ごとに一緒に受ける人が変わったり、**同じ人とずっといるということは少ない**。東工大を志してきた人同士なら**趣味が合う人もきつという**。どんどん声をかけよう！

Q：友達ができて**大学での勉強は一人でするもんでしょ？**

A：大学でも勉強は**仲間と深め合う**ことが多い。数学の問題でわからないところを教え合ったり、レポート課題を一緒に考えたりします。一緒に勉強していくうちに仲良くなるということも！



3-3. 大学生生活のデザイン：進路選択

●系と研究室の選択

Q：系所属はどう決めればいいの？



A：興味を惹かれる分野を明確にしていこう。印象に残った授業など、自身の学修経験を振り返り、ときには自分の直観も生かして、他者の意見も聞きながら考えていこう。

Q：研究室はどう選べればいいの？



A：まずはラボを見学して色々な話を聞こう。学外の公開実習など、イベントにも参加しながら、研究生活を想像してみよう。

※本日の配布資料『私は進路をこうして決めた』も参考にしなね！

将来の事は後回しにせず、考えておこう。

異なる分野に触れながら、自分の興味関心を明確にしていこう。

3-3. 大学生生活のデザイン：まとめ

今日伝えたいこと…



大学では**主体性**が大切

自ら考えて行動する

	高校まで	大学以降
学修	<ul style="list-style-type: none"> 与えられる課題 指定の教科書や問題集 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら問題を設定する。 自ら解決案を探る。 自らの考えを明確に述べる。 自主的な調査も必要
課外	<ul style="list-style-type: none"> 部活 学校行事 課題 	<ul style="list-style-type: none"> サークル活動は自身で選択する。 時間の過ごし方は自分でプロデュース。 <p>ex) 趣味、アルバイト、ゼミの交流 ボランティア、一人暮らし</p>

3-4. 学びのツール

- **学修コンシェルジュ LINE公式アカウント**

東工大での学修に役立つ情報を定期配信
こちらのQRコードからご登録ください。



- **理工系教養科目チュータリング**

／**数学相談室・物理相談室・化学相談室**

数学・物理・化学の問題は、学生課程のチューターや大学院生の
相談員と一緒に解決していこう。

- **English Café／多言語チャットルーム**

英語や第二外国語科目の言語でのフリートークを留学生と一緒に
楽しんでいこう。

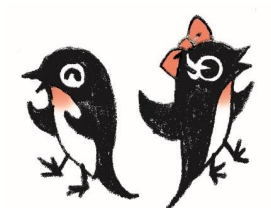
3-4. 学びのツール

- **学修コンシェルジュ**
履修計画、学修プランなど...**学修全般に関する相談**に対応。
- **ピアサポーターによる新入生相談会**
先輩に相談してみよう。4月中旬まで Taki Plaza B1Fで開催中。
- **教務課学務グループ窓口**
履修単位と履修申告のことはTaki Plaza 1Fのここにも聞ける。
- **アカデミック・アドバイザー、初年次担当主任・系主任**
学院・系での学修や4年次の課題研究について助言してくれる。
- **新入生Welcome相談窓口**
様々なサポートデスクがあなたの困りごとに対応。
- **『Tokyo Tech Study Tips』** (本日の配布資料)
4月のうちに**知っておきたい「How To」**はこれに載っている。



第4部 新東工大生へのメッセージ

卒業生の皆さん、～を教えてください！



考えていこう...

- 何のために大学で学ぶのか。

Ex.学問の探求、課題の設定とその解明、そして社会へ...

- 東工大へ入学した理由は？

Ex.理工系の専門性の獲得、研究環境...



- 何を実現していききたいのか。

Ex.イノベーションをもたらすような「モノ」、持続社会へつながるような「ビジネス」、他者へのサポート...

- 東工大でどのように過ごしていききたいのか。

> 1100種の色・1100のバリエーション

- お名前
- 所属学院

+

- 趣味・好きなもの
- ここ最近あった面白かったことや、うれしかったこと





ご入学おめでとうございます。

アンケートへのご協力をお願いいたします。